

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 8 月 30 日作成 第 1.0 版

研究課題名	胆嚢疾患における拡散強調 MRI の有用性
研究の対象	2017 年 1 月～2023 年 4 月の間に、横浜市立大学附属病院において胆嚢疾患に対して磁気共鳴画像（MRI）を撮影された患者さんのうち 20 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	胆嚢疾患の診断において、磁気共鳴画像（MRI）や FDG-PET が広く行われています。近年、MR 装置の発達とともに胆嚢疾患の診断において MRI の有用性に注目されています。MRI と PET の副作用の程度を比較し、今後の医療に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、MRI と PET の診断能について検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2023 年 12 月 20 日（実施機関の長の許可日）～ 西暦 2025 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2023 年 12 月 20 日（実施機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の 項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 1)患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、臨床病期、既往歴 2)画像所見：MRI、PET、CT、US、EUS 3)病理学的所見（手術検体、内視鏡生検、細胞診などによる病理結果） 4)血液検査（腫瘍マーカー：CEA、CA19-9、Span-1、DUPAN-2） 5)治療内容（外科的治療、化学療法、放射線治療）
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性（以下「二次利用」という。）があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。 廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で、復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管 理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の 管理について 責任を有する 者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器内科 二瓶 真一

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。本研究は研究責任者が所属する診療科の研究費を用いて行います。本研究では開示すべき利益相反はありません。
研究組織 （利用する者の 範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器内科 （研究責任者）二瓶 真一
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p> <p>本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで試料・情報の提供を受けます。当院で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器内科 （研究責任者・問い合わせ担当者）二瓶 真一 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546</p>	